



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

人口減少や高齢化が加速する当地域だけでなく、全国的に医療機関を取り巻く外部環境は年々厳しさを増しております。当院も例外ではなく、疾患構造の変化や医療行政の方向性を見定めながら、かつ物価高騰や人手不足等の難問にも日々取り組みつつ地域住民の方々が安心して暮らせるよう医療提供体制の維持に腐心しているところです。

昨年初めの挨拶でもご案内申し上げました、冠動脈狭窄のリスク評価を胸部単純CTで行うカルシウムスコア検査の施行件数が徐々に増加しており、実際に無症状患者の待機手術前エコー検査で心機能低下を示し、本スコア検査でも異常値が認められて心血管イベント発生前の血管内治療までつながったケースもございました。本年は将来的な検査共同利用でのご案内も視野に入れながら実績を積みつつ検査体制を整備していく予定です。

今後も地域の医療機関の先生方と緊密に連携させていただき、当院に求められている、救急医療・手術診療・リハビリ・専門外来等の役割を果たすべく邁進して参りたいと存じます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



下田メディカルセンター 病院長 伊藤 和幸

管理部より 2026年 新年の抱負



総務課

謹んで新春をお祝い申し上げます。
～今年の抱負～

- ・自分自身と向き合う時間を大切にし、心の余裕を持って業務を行う
- ・適度な運動を心がけ、血圧に気を配りながら健康的な生活を送る
- ・笑顔あふれる職場づくりに励む
- ・患者さんが安心してご来院できるよう丁寧な業務を心掛ける
- ・職員が安心して働けるよう、迅速かつ親身なサポートを行う
- ・患者さんにも職員にも、気持ち良く利用してもらえ施設づくり

本年も宜しく願いいたします。



医事課

新年あけましておめでとうございます。
昨年はいつも温かいご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
本年もスムーズな連携と、患者さんに安心していただける対応を目指して、医事・医療サービス課一同努めてまいります。
皆さまのご健康とご活躍をお祈りするとともに、本年も変わらぬお付き合いをよろしくお願いいたします。



管理課

新年明けましておめでとうございます。
管理課では昨年は、病院事業計画作成事務作業、病院事業の企画・運営事務作業、施設基準の届出及び管理、各種補助金の申請及び管理、IBAC(Inpatient Beds Adjustment Committee＝ベットコントロール)事務作業、ドック・健診事務作業、病院送迎車事業等を滞りなく遂行しました。
本年も適切な病院運営が図れるよう業務に取り組んでいきます。
本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。



情報システム課

あけましておめでとうございます。

昨年はWindows 11へのアップデート、Just Officeへの切替、新グループウェア導入により病院のITインフラが大きく刷新される年となりました。

今年は3月のネットワーク機器入れ替えを行い、安定した基盤を確立します。その上で、AI関連サービスについても利用しながら各部署の業務効率の向上に貢献する事を目指します。



メディカルクラーク室

室内の雰囲気が良く、何かあればすぐに話し合える環境の中で仕事ことができました。業務の優先順位を意識し、報・連・相を心がけることで、少しずつ成長を実感しています。

今後もより正確で迅速な対応を心がけ、医師や他職種から信頼される存在を目指します。

新しい1年も笑顔でスタートしたいと思います。

新しい年が、皆様にとって明るく穏やかな1年になりますように。



地域医療連携室

明けましておめでとうございます。

改めて地域医療連携室のメンバーをご紹介します。

病病・病診連携における前方支援は、看護師の尾見、木田、後方支援には、医療シャルワーカーの植松(3A病棟・3B病棟担当)、高橋(2階病棟・3B病棟担当)、賀茂地区在宅医療・介護連携推進事業を木村が担当しています。地域の医療・介護・福祉の包括的支援の一翼を担う気概をもって、室員一同頑張ります！

宜しくお願いいたします。



診療情報管理室

新年明けましておめでとうございます。

昨年も、院内の各部門の協力を得ながら、患者様一人ひとりの大切な診療情報の管理や統計業務等に努めてまいりました。

本年も、診療情報をきちんと管理・活用することで、医療の質の向上に努めていきたいと思っております。引き続き、情報連携を大切にし、皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

Instagram
下田メディカルセンター Instagram



私たちは、下田の海と町の美しさ、そしてここで働く人たちの"楽しそうな日常"を伝えたくてInstagramを始めました。

青い海、白い砂浜、潮風の中でリフレッシュしながら働く!そんなライフスタイルがこの病院にはあります。

サーフィンやダイビング、釣りなど海のある暮らしを満喫する職員がたくさんいます!

動画では、笑顔で働く姿やウェットスーツに着替えて海に向かう瞬間など自然と人がつながる下田らしい日々を発信しています。

仕事も遊びも全力で楽しめる場所、それが下田メディカルセンターです!

Instagramを通して『下田で働くって楽しそう!』と思ってもらえたら嬉しいです!!

Instagram運営チーム

NST(栄養サポートチーム)活動報告

NST(Nutrition Support Team, 栄養サポートチーム)とは、患者様の栄養状態の改善に努める事を目的とした、多職種から構成された医療チームの事で、当院のNSTは医師、看護師、薬剤師、管理栄養士から構成されています。2025年2月に施設基準の届け出を行い、7月から活動を開始しました。対象となるのは栄養管理計画書が作成されていて、栄養障害の状態にある、または栄養障害の状態になることが見込まれる患者様で、対象病棟は2階病棟と3A病棟になります。これまでの介入件数は37件、介入した患者数は18名となっています(11月20日時点)。

NST活動は毎週1回行われ、NSTが選定した患者様に対して、各職種で事前にアセスメントを行った上でカンファレンスを行い、食事内容、摂取量、摂食・嚥下機能、栄養状態、服薬状況などについて、それぞれの職種の専門的立場から意見を出し合い、最適な栄養療法を検討します。その後、病棟ラウンドを実施して、患者様のお話を伺いながら、身体の状態や嗜好などを確認し、主治医へ栄養管理プランを提案します。

NSTの活動は始まったばかりですが、今後も経験を積み、知識・技術を向上させて、医療の質の向上につなげていけるように努めてまいります。



管理栄養士 梅原 賢治

発行

下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市六丁目4-10

TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050

https://www.s-m-a.or.jp/shimoda/

発行責任者

統括管理部長 浅野 好章

アクセス

伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停も目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE

医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

みなとクリニック(外来)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
 TEL.0558-62-0005

なぎさ園(介護老人保健施設)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
 TEL.0558-62-6800

しらはまクリニック(外来)

〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2
 TEL.0558-27-3700